MITSUBISHI

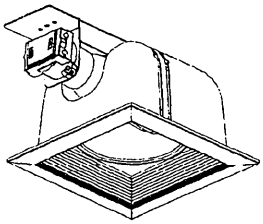
E762Z213H50

三菱蛍光灯器具

蛍光灯ダウンライト

形名 LDF52013EL
LDF52014EL

取扱説明書



このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。

保管用

お客さまへ

■ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくためこの「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ

取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者さまにお渡しください。

この器具は電子安定器を採用しておりますので、電源周波数に関係なくご使用できます。●電気工事は電気工事士などの資格が必要です。

■安全のため必ずお守り下さい

商品および「取扱説明書」には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ　施工上のお願い

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

器具の取り付けは、本体表示並びに「取扱説明書」に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。

器具の外郭が、天井内の造営材やダクトなどにふれない場所に取付けてください。

取り付け

電源線接続の際は、本「取扱説明書」の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱、火災の原因となります。

電源線接続

この器具は調光器との併用はできません。誤って使用しますと、破損、発煙の原因となります。

調光器

この器具は屋内用です。屋外、軒下及び湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。絶縁不良、感電等の原因となります。

使用環境

この器具は天井埋込専用器具です。壁面には、取り付けないでください。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。

方向性

この器具の送りは、6Aまでです。越えて使用しますと、感電、発熱、火災の原因となります。

送り

器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災等の原因となります。

改造

器具と照射物との距離は10cm以上離して使用してください。指定よりも近すぎると被照射物の変色、変形、火災の原因となります。

被照射距離

■この器具はマット敷き工法専用です。（SGI形）

ブローイング工法で施工される天井には、使用できません。これを無視して施工した場合には、発熱、火災の原因となります。マット敷き工法〈住宅用グラスウール断熱材（JIS A 9522）および住宅用ロックウール断熱材（JIS A 9521）のロールタイプまたはパットタイプを天井に敷き込む工法〉で断熱施工された天井に取り付けることができます。

断熱施工

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。

温度 屋外

この器具は電源投入時に瞬間的に大きな電流が流れますので、壁スイッチ1個あたりの器具台数は30台以下でご使用ください。

器具台数

器具表示された電源電圧（定格電圧±6％以内）以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。（器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。）

電源電圧

器具同士は密着させたり、集合させて使用しますと、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

器具の密着

■お客様へ　使用上のお願い

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。

金属物の差し込み

ランプや器具を布や紙等の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。

可燃物

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに「取扱説明書」記載の種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

適合ランプ

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

点灯中および消灯直後（20分）はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

器具を洗剤・薬品等でふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。

洗剤・薬品

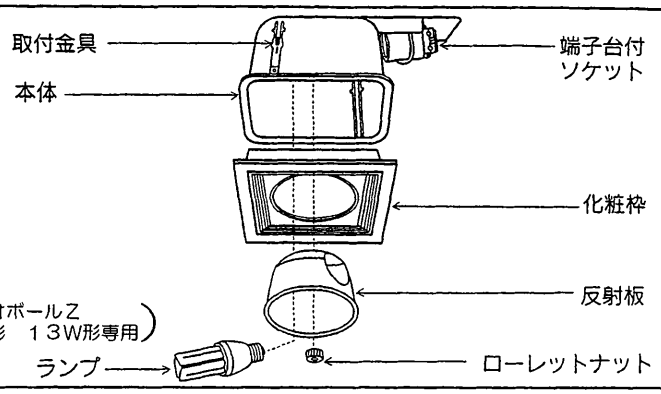
器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。

水洗い

■各部のなまえ

E762Z213H50

・ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと雑音が入ることがありますのでご注意ください。
・赤外線リモコンを採用した機器（テレビ、エアコンなど）の近くで点灯しますと、リモコンが誤動作することがあります。
・点灯直後は暗く、約30秒で明るくなります。



■器具の取付け方

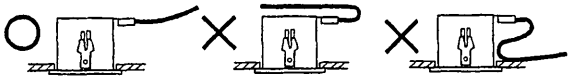
器具の埋込穴

1．天井に埋込穴（□125±2mm）をあけてください。
2．取付前に器具重量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
※ロックウール等、柔らかい天井材に取り付ける場合には、必ず取付金具と天井との間に補強材をいれてください。
※取付可能天井厚は、5mm～25mmです。

本体天井取付方法

1．反射板を固定しているローレットナットをゆるめ、反射板をはずしてください。（図4参照）
2．端子台に電源線を結線します。結線は端子台のストリップゲージ12±1mmに合わせて電源線の被覆をむき同梱の保護チューブを取り付け奥まで差し込んでください。その際、電源線をねじったりしないでください。（図1参照）
● 電源線の取り外しは必ず電源を切り、解除ボタンをマイナスドライバーで押さえながら電源線を引き抜いてください。
(お願い)送り配線は照明器具専用としてください。（送り容量6A以下）
(お願い)同梱の保護チューブは必ず電源線、送り配線に取り付けてください。
(お願い)器具本体に電源線を接触させないでください。感電・火災の原因となります。（図2参照）
3．本体を埋込穴に押し込み、取付金具を引き下げます。（図3参照）
器具は確実に取付けください。
4．化粧枠と反射板を本体中央のネジに合わせ、押し上げた後、ローレットナットでしっかりと締め付けてください。（図4参照）
5．ランプを取り付けてください。
(お願い)適合W数以外のランプは絶対に使用しないでください。

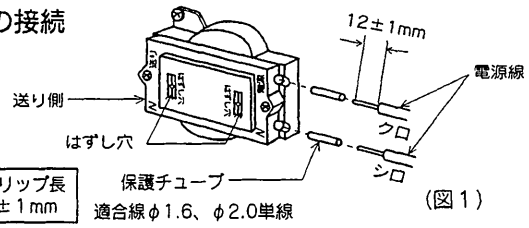
配線方法



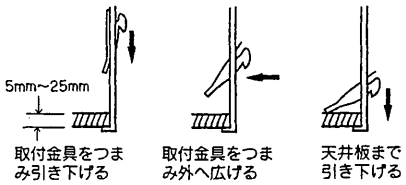
（図2）

器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。

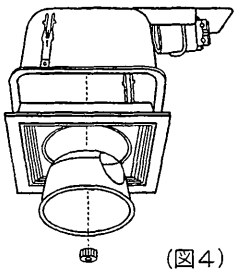
電源線の接続



（図1）



（図3）



（図4）

⚠安全に関するご注意 ～～照明器具の寿命について～～

●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による。)
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
※２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2. 施工上の不備に起因する故障や不具合
3. 使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
6. 日本国内以外での使用による故障および損傷
7. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
1.保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2.保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は
1.修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フロントセンター東京 ☎(03)3424-1111 東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター名古屋 ☎(052)721-0131 名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター関西 ☎(06)6454-3901 大阪市北区大淀中1-4-13
2.その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター（フリーダイヤル）
0120-139-365 東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

三菱電機株式会社
製造会社 三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41-2727 FAX (0467)41-2786